

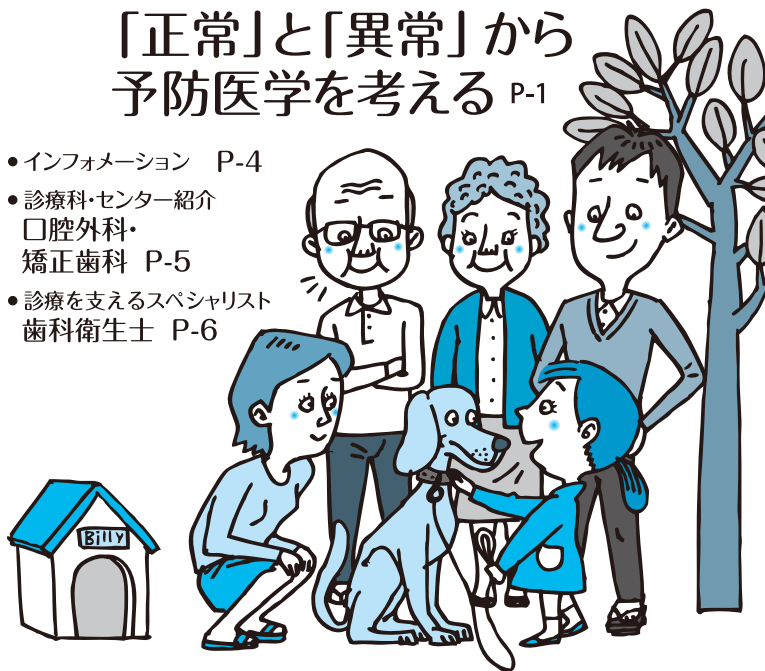
白 い ま ど

November 2017年 11月1日発行 No.449

11

特集 わが街で健康に暮らす 5 「正常」と「異常」から 予防医学を考える P-1

- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介
口腔外科・
矯正歯科 P-5
- 診療を支えるスペシャリスト
歯科衛生士 P-6



病院理念 私たちは利用して下さる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人 聖隷福祉事業団
総合病院 聖隷浜松病院

「正常」と「異常」から予防医学を考える

超高齢社会になった今では、地域で暮らす一人一人が健康意識を持つ必要があります。このシリーズでは、毎回健康に関するキーワードを取り上げ、住んでいるこの場所で健康に暮らすための方法を、一緒に考えていきます。

「健診の異常」は、 病気と同じではない

健康診断(健診)で、「正常」と言われると、なんだか嬉しい気がします。逆に、「異常」と言われると、ちょっと困ってしまいます。前回*、「健診で異常があることは、病気であることと同じことではないため、健診で異常が指摘された場合は、精密検査を受けてください」と、書きました。

*わが街で健康に暮らす4「健診で、異常と言われたのですが…」
(広報誌「白いまど」2017年7月号参照)



「正常」と「異常」

今回は、この正常・異常について、もう少し踏み込ん

で考えてみましょう。

実は、健診での「正常」という言葉は、多くの混乱を招きます。大きな混乱が生じるのは、「一般的」を意味する「正常」と、「健康」あるいは許容範囲内を意味する「正常」とが同じ意味に理解されている場合です。

国によって、「正常範囲」は異なる

脂質値の疫学研究(Seven Countries Study)の結果では、フィンランドのコレステロール値は平均250mg/dLであったのに対し、日本は平均160mg/dLでした。平均値の差が90mg/dLもあります。

つまり、日本で「高コレステロール」とされる値が、フィンランドでは「正常範囲」と判断されてしまいます。

どの国でも、その国で一般的に見られる数値によって、「正常範囲」と呼ぶものを定義しています。「正常な結果」を、「良い結果」と理解してしまうのは無理ありません。

「正常」な多数派が、異常を定義する

実は、「一般的」であることは、「病気」である可能性も含んでいます。例をあげると、日本では、1970年代、

男性はタバコを吸うのが一般的で、タバコを吸わないのが少数でした。あるいは、世界の人口の3分の1が、心血管系の障害で死亡するのに、これに深く関わる「食べたいように食べる」不適切な食習慣が、一般的になっていることもあります。

何を治療すべきか

「数値の異常」を正常にすることは、実は真の治療目的ではありません。真の治療目的は、個人を生涯にわたって病気から予防することです。予防の効果は、個人においては、目に見えにくいのですが、集団で考えると効果が出てきます。一般的であると考えられる「病

気」になりかねない行動を、一度見直すほうが、実は、予防効果が大きいかもしれませんね。



【参考文献】

Rose's Strategy of Preventive Medicine, Geoffrey Rose, Oxford University Press

文責：総合診療内科 主任医長 本間 陽一郎

次回、わが街で健康に暮らす6は「健康格差」です。
(2018年2月号に掲載予定)

インフォメーション

イベント情報

《第3回》がんに関する市民公開講座

●テーマ：学ぼう！^{のうしゅよう}脳腫瘍

参加費無料
申込不要

▶日時 …………… 2017年11月25日(土)
13:00~14:40

▶場所 …………… 大会議室 (医局管理棟B1階)

▶問い合わせ …… がん診療支援センター

TEL 053-474-2614(平日 8:30~17:00)

FAX 053-474-2615

※詳細は、病院ホームページをご覧ください



妊娠かな？と思ったら…



☎ 053-474-3067へお電話ください
産科外来直通 / 月~金 14:00~16:45

- ★ 妊娠検査薬等で妊娠が確認できれば、紹介状がなくても受診できます。
- ★ 受診希望日の10日~14日くらい前までに、産科外来へお電話ください。
- ★ 当院産科には、助産師が主となって妊娠初期から出産、産後ケアまでを担当する「院内助産システム」もあります。

聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター

検索

産科外来を受診される際は

事前に、ホームページから問診書類(「診察申込書」・「産科問診票」)をダウンロードすることができます。必要事項を書き込み、初診時にお持ちいただくと、受付から診療がスムーズに行えます。

※問診票は、病院ホームページからダウンロードください



口腔外科・矯正歯科



顎・口腔機能の改善を目指して

最近では「口腔外科」という言葉が少しずつ認識されてきました。口腔外科は、口の中や周囲の腫瘍や嚢胞、顎の骨折や歯の損傷などの外傷、智歯（親知らず）などの抜歯、顎変形症手術、粘膜疾患、炎症など、さまざまな疾患に対応しています。また、矯正歯科では、唇顎口蓋裂や特定の疾患を有する小児、手術を要する不正咬合（顎変形症）などの保険診療での治療を中心に一般矯正も行っていきます。

当院のように口腔外科と矯正歯科が併設されている総合病院は少なく、顎口腔領域の機能改善・回復を共通の目標として、スタッフ一同、親切丁寧な診療を心がけています。また頭頸部・眼窩顎顔面治療センターとも連携し、より高い水準の治療を目指しています。

文責：歯科部長 竹内 啓人(写真後列中央)

診療を支える
スペシャリスト

歯科衛生士

お口の健康をサポート!



歯科衛生士は、虫歯や歯周病を予防し、口腔の健康づくりをサポートする専門職です。当科には、歯を抜いたり、口腔内の手術で入院したり、歯並びを整えたりなどの特殊な治療を

必要とする患者さんが多く来院されます。かかりつけの歯科医院とは違う雰囲気の中で緊張している患者さんも安心してスムーズに歯科医師の診察や処置などの治療が受けられるように、歯科衛生士が協力して診療の補助を行っています。また、入院されている患者さんの口腔ケアや退院に向けての歯磨き指導なども行っています。歯科治療が苦手という患者さんの気持ちに寄り添えるよう日々努めています。

診察内容やお口についてわからないことがありましたら、お気軽に声をおかけください。



文責：リハビリテーション部 桐山 忍(写真後列右)、春藤 健支

さらに詳しい情報などを、YouTubeの「聖隷浜松病院チャンネル「白いまど」」で配信しています。



聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ 紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として5,400円(税込)を別途ご負担いただいています。

また予約時には、原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。

やむを得ず患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00・土曜 9:00～12:00/祝祭日を除く)

再診の方へ 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜9:00～16:45)

面会の方へ

面会時間…(月～土曜)14:00～20:00、(日曜・祝日)10:00～20:00

- 小児科病棟の面会者はC棟1階で手続きをお願いいたします。
- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会をご遠慮いただいています。
発熱/咳・痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢

ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

医師との面談時間について(ご協力のお願い)

5月1日より原則、平日8:30～17:00 となりました。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222

発行責任者 院長 鳥居 裕一